

# 妹背牛の



## カーリング 白熱の頭脳戦

屋内に専用シート4面を備える妹背牛町カーリングホールは、天候に左右されることなく、冬のアクティビティを満喫できます。

シーズン期間中は、白熱した頭脳戦を繰り広げる公式戦から愛好者同士の交流を深めるアットホームな試合まで、その目的に応じたさまざまな大会を開催。ホールは、道内各地から集まる選手たちの熱気に包まれます。

11月22日には、道央ブロックカーリング選手権大会に出場する女子カーリングチーム「フォルティウス」の選手たちが妹背牛町を訪れ、試合前の最終調整。隣のシートでは、町をPRするテレビ番組のロケも行われました。

12月22日に放送されたHBC北海道放送の情報番組「グッチーナ!」には、妹背牛町応援大使の山下彩耶さんが出演。リポーターの堀内美里アナウンサーとともに、同チームの船山弓枝選手からカーリングの手ほどきを受けました。

氷上を滑る船山選手の鮮やかなフォームに驚きつつ、山下さんは体のバランスでストーンをコントロールする方法や、ブラシで氷をこする「スweep」のコツを教えてもらいました。

ストーンを投じる練習にも挑戦した山下さんは「もっと上達したいです」と、カーリングの奥深さを語りました。



2人に見本となる投球フォームを教える船山さん

ストーンを投じる練習をしながら、カーリングを楽しむ山下さん



フォルティウスの船山選手(左)からスweepのコツを教わる山下さん

空知地方に密着した情報サイト「そらち・デ・ビュー」にも、妹背牛町カーリングホールの記事が掲載されていますので、右記のQRコードからご覧ください。



# 冬が熱い



北都プロレス

## まちおこしプロレス リングに熱視線

札幌を拠点に活動する団体「北都プロレス」の試合開始のゴングが11月26日午後2時、町民会館内に設けられた特設リングに鳴り響き、屈強なレスラーたちが激しい技の応酬で観客を楽しませました。コロナ禍で沈みがちな町をプロレスの迫力で元気づけようと、「妹背牛まちおこしプロレス実行委員会」が初めて企画。試合開始の前に、会場を訪れた子どもたちとプロレスラーによる「前哨戦」が行われ、見事、ちびっ子レスラーが勝利を収めました。

北海道出身者を含む総勢10人のプロレスラーがシングル・タッグマッチ、バトルロワイヤルで気迫あふれる試合を展開し、会場を盛り上げました。



### 渾身の の一撃



### 激しい空中戦

